

### ■欧州：全面自由化後も 8 割の需要家が規制料金を適用

欧州電力・ガス規制者グループ（ERGEG）は 2009 年 3 月 27 日、EU 域内の電力需要家の 8 割が規制料金の適用を受けており、全面自由化後の市場を歪めかねないと指摘した。ERGEG のモグ会長によると、全面自由化の期限であった 2007 年 7 月 1 日から 1 年が経過した時点で、規制料金が残っている国では、家庭用需要家の 95%、業務用需要家の 80%以上が規制料金の適用を受けている。また、EU27 カ国中、フランス、ギリシャなど 12 カ国ではほぼすべての需要家が規制料金の適用を受けているとしている。ガスについても、エストニアやフランスなど 10 カ国ではほぼすべての需要家が規制料金の適用を受けている。モグ会長は「規制料金の存在は卸電力市場と小売市場の発展を阻害するとともに、小売供給事業者と需要家に不適切な価格シグナルを送ることになる。市場による明瞭な価格シグナルがなければ、需要家は競争による便益を享受できない」との認識を示した。